

ネイティブクロストリジウム属ジアフォラーゼ

Cat. No. DIA-187

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途 この酵素は、NAD(P)Hの比色定量および多くの脱水素酵素の測定に役立ち、NAD(P)Hから水

素を受け取る染料と結合する際に有用です。

別名 ジアフォラーゼ; EC 1.6.99.-

製品情報

由来 クロストリジウム属

外□ 黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

形態 フリーズドライパウダー

EC番号 EC 1.6.99.-

分子量 24 kDa

活性 グレード**Ⅲ 30U/mg-**固体以上(安定剤約**15%**を含む)

混入物 マイオキナーゼ $< 5.0 \times 10^{-1}\% \text{ NAD(P)H}$ オキシダーゼ $< 5.0 \times 10^{-1}\%$

pH安定性 pH 7.5 (30°C, 3時間)

最適pH 8.5

熱安定性 30°C未□(pH 7.5、30分)

最適温度 50°C

ミカエリス定数 2.0×10⁻⁵M (NADH)、6.0×10⁻⁶M (NADPH)

構造 酵素1モルあたりFMN1モル

特異性 NADHまたはNADPHのいずれかが還元剤として使用できます。酵素アッセイ法における触媒

比(NADPH/NADH)は0.6です。酸素もシトクロムCも水素受容体として利用できません。

阻害剤 N-エチルマレイミド

*安定化*剤 FMN、NAD(P)H

保管・発送情報

安定性 -20°Cで少なくとも1年間安定しています